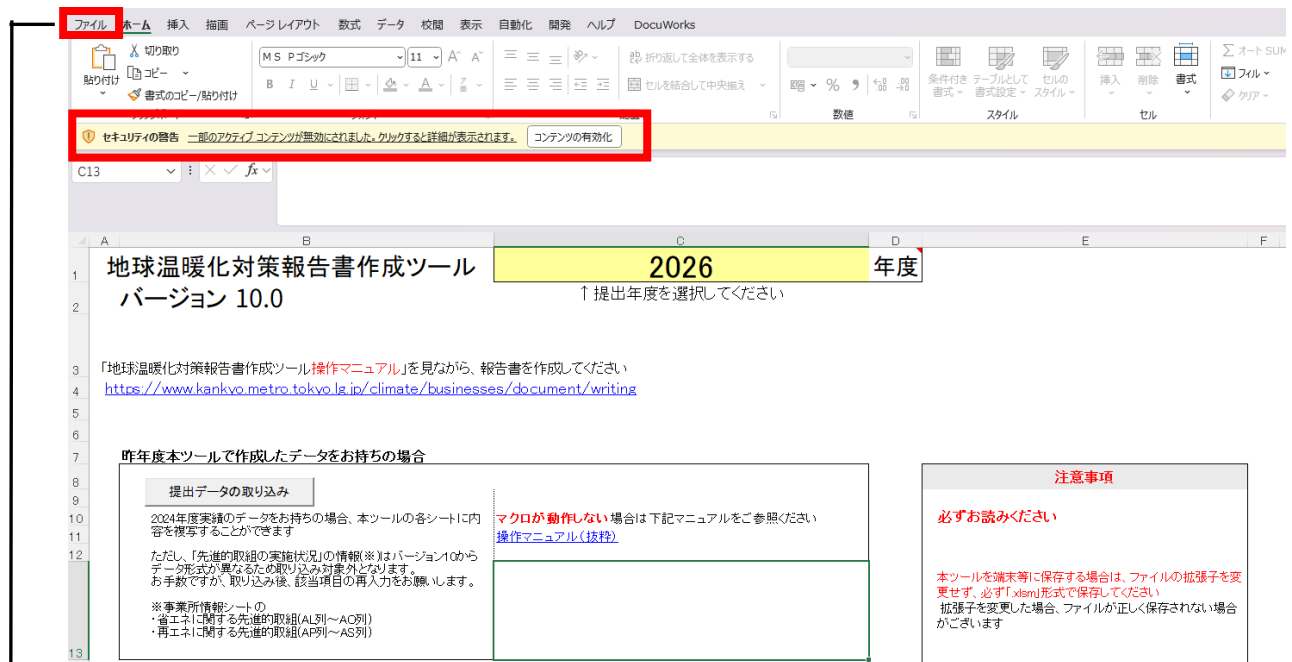
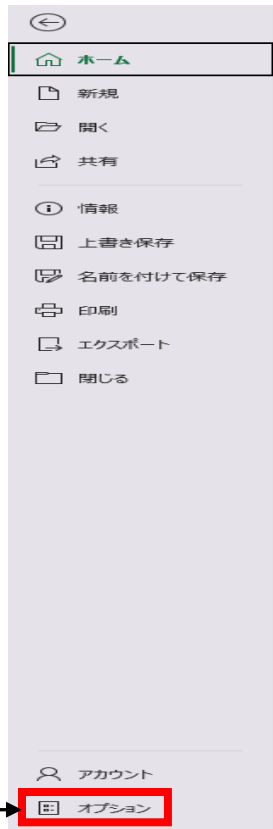


## <マクロが動作しない場合の対応>

以下のようなセキュリティ警告が出る場合は、「コンテンツの有効化」を選択して、「OK」をクリックしてください。



上記のようなセキュリティ警告が出ないで、ボタンがクリックできない場合は、「ファイル」タブ→「オプション」ボタンの順にクリックしてください。



画面左側の「トラストセンター」をクリックして、「Microsoft Excel トラストセンター」欄から「トラストセンターの設定」ボタンをクリックしてください。

Excel のオプション

? ×



OK キャンセル

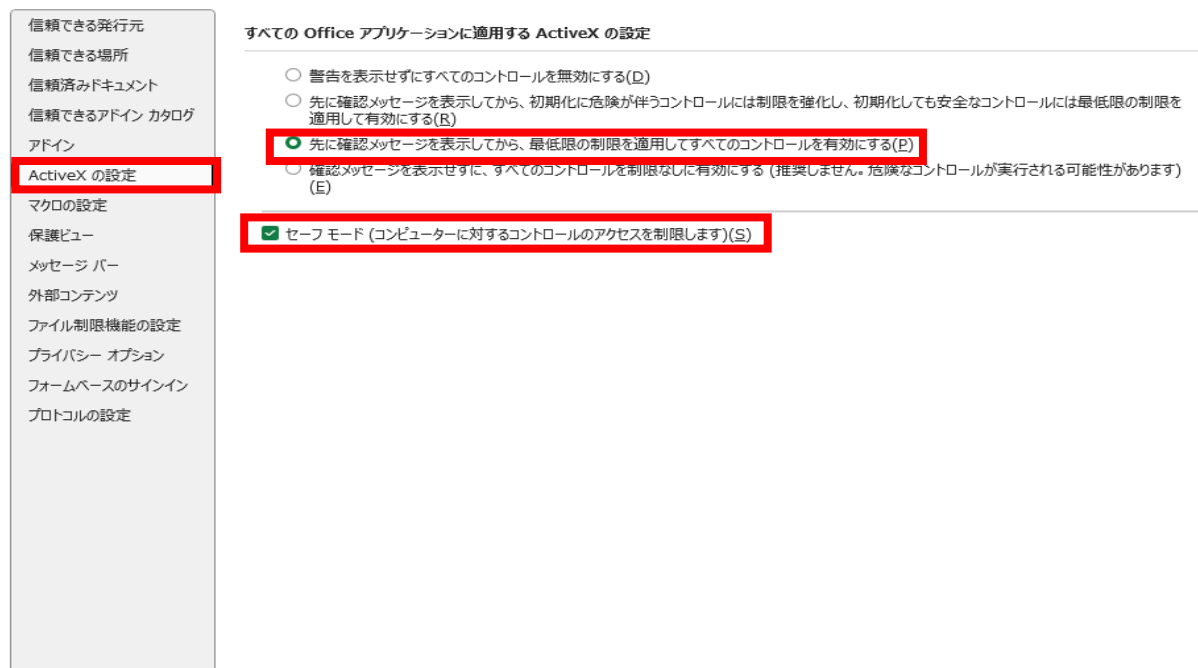
画面左側の「ActiveX の設定」をクリックして、「すべての office アプリケーションに適用する ActiveX の設定」欄から「先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用して全てのコントロールを有効にする (P)」を選択してください。

また、「セーフモード (コンピューターに対するコントロールアクセスを制限します) (S)」にチェックが付いていることを確認してください。

選択後は、「OK」をクリックしてください。

トラスト センター

? ×



OK キャンセル

画面左側の「マクロの設定」をクリックして、「マクロの設定」欄から「警告して、VBA マクロを無効にする」を選択してください。

選択後は、「OK」をクリックしてください。

トラスト センター

? ×

信頼できる発行元  
信頼できる場所  
信頼済みドキュメント  
信頼できるアドイン カタログ  
アドイン  
ActiveX の設定  
**マクロの設定**  
保護ビュー  
メッセージ バー  
外部コンテンツ  
ファイル制限機能の設定  
プライバシー オプション  
フォームベースのサインイン  
プロトコルの設定

マクロの設定

☐ 警告せずに VBA マクロを無効にする (D)  
☒ **警告して、VBA マクロを無効にする (A)**  
☐ 電子署名されたマクロを除く、VBA マクロを無効にする (S)  
☐ VBA マクロを有効にする (推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります)(N)

☐ VBA マクロが有効な場合に Excel 4.0 のマクロを有効にする (X)

開発者向けのマクロ設定

☐ VBA プロジェクト オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する(Y)

OK キャンセル

本ツールを一度終了し、再度ダブルクリックして開きます。セキュリティ警告画面が出る場合は、「コンテンツの有効化」を選択して、「OK」をクリックしてください。

※本ツール起動時に「マイクロソフトによりマクロの実行がブロックされました」と表示された場合は、以下の手順をご確認ください。

- ①作成ツールをデスクトップ等にダウンロード後、該当ファイルを右クリックしてください
- ②表示されるメニューから、「プロパティ」を選択してください
- ③下図のようなプロパティが表示されるので、セキュリティ欄の「許可する(K)」にチェックを入れて、「適用」⇒「OK」の順でクリックしてください



本ツールを使用する際、「マクロボタンが動作しない」、「作業途中の上書き保存ができず、ファイルを閉じると記載内容が消失する」等の不具合が生じた際は、下記フローに従って、対応をお願いいたします。

※本ツールは Office365、Microsoft365、OneDrive、ブラウザ上での動作に対応しておりません。

